

八戸市内の 高校応援団 県高総体前にエール交換会



マチニワのステージでさまざまな応援が披露されたエール交換会=27日、八戸市

140人集結、応援熱く

31日から主会期が始まる青森県高校総体に向け、八戸市内の高校応援団とチアリーディング部によるエール交換会が27日、八戸まちなか広場マチニワで開かれ

た。8校から約140人が集結し、自校だけでなく各校選手の健闘を願って熱い応援を繰り広げた。

各校の交流と技術向上を目的に40年以上続く行事

で、三八地区高校応援団部が主催。県内でエール交換会を開いているのは現在、同地区のみという。

今回は八戸工大一、八戸工大二、八戸、八戸東、八戸聖ウルスラ、八戸工業、千葉学園、八戸学院光星が参加した。会場は市庁前広場が恒例だったが、天候や近年の気温上昇を考慮し、初めてマチニワで実施した。

各校の応援団は、はかまや鉢巻き、白手袋などを身に付け、大太鼓に合わせて校歌や独自の応援を披露。会場からは手拍子が起き、1校1校に大きな拍手が送られた。

工大一の応援団長を務める3年関川雷蔵さん(17)は「緊張したけど楽しかった。他の高校の応援団が格好良かったので、自分も負けずに選手を応援したい」と力を込めた。(上條哲洋)